

I 【数学①・数学②，どちらも解答】

ア	$2x$	イ	$1$	ウ	$1$	エ	$51$
オ	$\frac{7}{12}$	カ	$\frac{23}{12}$	キ	$21$	ク	$15$

(40点)

II 【数学①・数学②，どちらも解答】

ア	$3x + 4y$	イ	$4k - 22$ $(22 - 4k)$		
ウ	$3$	エ	$8$		
オ	$\frac{\pi}{7}$	カ	$\frac{8}{7}\pi$	キ	$-\frac{1}{2}$

(35点)

Ⅲ 【数学①のみ解答】(解答においては、答えだけでなく計算過程も書きなさい)

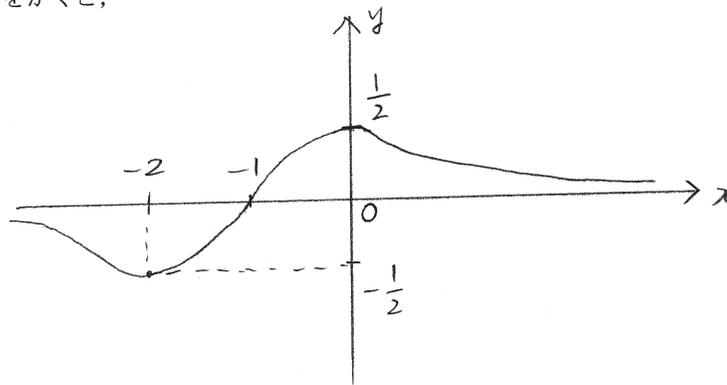
$$(1) f'(x) = \frac{(x+1)'(x^2+2x+2) - (x+1)(x^2+2x+2)'}{(x^2+2x+2)^2} = -\frac{x(x+2)}{(x^2+2x+2)^2}$$

$$(2) \lim_{x \rightarrow \infty} f(x) = \lim_{x \rightarrow \infty} \frac{\frac{1}{x} + \frac{1}{x^2}}{1 + \frac{2}{x} + \frac{2}{x^2}} = \frac{0}{1} = 0$$

(3)  $f(x)$  の増減表をつくると、

$x$	...	-2	...	0	...	
$f'(x)$		-	0	+	0	-
$f(x)$		↘	$-\frac{1}{2}$	↗	$\frac{1}{2}$	↘

$y = f(x)$  のグラフをかくと、



$$(4) T(k) = \int_{-k}^k f(x) dx = \left[ \frac{1}{2} \log(x^2 + 2x + 2) \right]_{-k}^k = \frac{1}{2} \log \frac{k^2 + 2k + 2}{k^2 - 2k + 2}$$

$$\text{よって, } \lim_{k \rightarrow \infty} e^{2T(k)} = \lim_{k \rightarrow \infty} \frac{k^2 + 2k + 2}{k^2 - 2k + 2} = \lim_{k \rightarrow \infty} \frac{1 + \frac{2}{k} + \frac{2}{k^2}}{1 - \frac{2}{k} + \frac{2}{k^2}} = 1$$

(35点)

Ⅳ 【数学①のみ解答】(解答においては、答えだけでなく計算過程も書きなさい)

$$(1) f'(x) = (1 - 2x)e^{-2x}$$

$$(2) f'(x) = 0 \text{ となるのは } x = \frac{1}{2} \text{ のとき}$$

$f(x)$  の増減表をつくると

$x$	...	$\frac{1}{2}$	...	
$f'(x)$		+	0	-
$f(x)$		↗	$\frac{1}{2e}$	↘

$$(3) \int f(x) dx = \int x e^{-2x} dx = -\frac{x}{2} e^{-2x} + \int \frac{1}{2} e^{-2x} dx = -\frac{1}{4} (2x + 1) e^{-2x} + C$$

ただし、 $C$  は積分定数

$$(4) (2) \text{ の増減表により, } g(t) = \begin{cases} f(t) & (0 \leq t \leq \frac{1}{2}) \\ \frac{1}{2e} & (t \geq \frac{1}{2}) \end{cases} \text{ となるから,}$$

$$\int_0^1 g(t) dt = \int_0^{\frac{1}{2}} f(t) dt + \int_{\frac{1}{2}}^1 \frac{1}{2e} dt = \left[ -\frac{1}{4} (2t + 1) e^{-2t} \right]_0^{\frac{1}{2}} + \frac{1}{4e} = \left( -\frac{2}{4e} + \frac{1}{4} \right) + \frac{1}{4e} = \frac{e-1}{4e}$$

(40点)

V 【数学②のみ解答】

ア	$3 - 3x^2$	イ	2	ウ	-2
エ	$\frac{t^2 - 1}{2}$	オ	$\frac{3t - t^3}{2}$		
カ	$\sqrt{2}$	キ	1		

(35点)

VI 【数学②のみ解答】(解答においては、答えだけでなく計算過程も書きなさい)

(1)  $f'(x) = 2x + 2a = 2(x + a)$

(2)  $\int_0^1 f(x) dx = \left[ \frac{x^3}{3} + ax^2 + bx \right]_0^1 = a + b + \frac{1}{3}$

(3) (2)の結果を用いると、 $g(1) = \int_0^1 f(x) dx = a + b + \frac{1}{3} = \frac{1}{3}$  よって、 $a + b = 0$

$g'(x) = f(x) = x^2 + 2ax + b$  だから、 $g'(1) = 1 + 2a + b = 3$  よって、 $2a + b = 2$

これらを解いて、 $a = 2, b = -2$

(4)  $a = 2, b = -2$  として、

$$\begin{aligned} \int_{-1}^1 (x^2 + 4|x| - 2) dx &= \int_{-1}^0 (x^2 - 4x - 2) dx + \int_0^1 (x^2 + 4x - 2) dx \\ &= \left[ \frac{x^3}{3} - 2x^2 - 2x \right]_{-1}^0 + \left[ \frac{x^3}{3} + 2x^2 - 2x \right]_0^1 \\ &= \frac{1}{3} + \frac{1}{3} \\ &= \frac{2}{3} \end{aligned}$$

【注】配点は150点満点換算で記載しています。

(40点)

I

問 1	$\sqrt{\frac{2h}{g}}$	問 2	$\sqrt{2gh}$
ア	$M_a g h$	イ	$M_a g L$
		ウ	$\frac{1}{2} k L^2$
エ	$\frac{M_a g + \sqrt{M_a^2 g^2 + 2 M_a g h k}}{k}$		オ $\frac{-M_a g + \sqrt{M_a^2 g^2 + 2 M_a g h k}}{k}$
カ	$\frac{(M_b^2 + 2 M_a M_b) g}{2 M_a k}$		
問 3	$\frac{v_0 - V_0}{v} = -e$	問 4	$m v = m v_0 + M_a V_0$
問 5	$\frac{m - e M_a}{m + M_a} v$	問 6	$V_0 \sqrt{\frac{M_a}{k}}$
問 7	$v_0 t_1 + \frac{1}{2} g t_1^2 = A \sin \sqrt{\frac{k}{M_a}} t_1$		

(60点)

II

ア	$\frac{V}{L}$
イ	$\frac{eV}{L}$
ウ	$\frac{eV}{kL}$
エ	$e n S$
オ	$\frac{e^2 n S}{kL}$
カ	$\frac{k}{e^2 n}$
キ	2.0
ク	5.0
ケ	銅

(45点)

III

1)	$\frac{P_1 V_1}{nR}$	9)	下がる
2)	$P_0 + \frac{mg}{S}$	10)	$-\frac{W_{12}}{anR}$
3)	定圧変化	11)	ピストンが止まらずに 振けてしまう。
4)	空所ア $nR$	語句	等しい。
5)	空所イ $anR$	理由	両方の変化とも定圧変化 で、問より温度変化は nとQで決まる。
6)	$\frac{Q}{(1+a)nR}$	12)	両変化におけるnとQ は同じなので、温度 変化も等しくなる。
7)	断熱変化		
8)	$P_0 - \frac{mg}{S}$		

(45点)

【注】配点は150点満点換算で記載しています。

化学

I	(1)	アルキン ウ アセチレン	(2)	① エチレン
	(3)	オ エタン		
	(4)	③		
	(5)	$\text{CaC}_2 + 2\text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{C}_2\text{H}_2 + \text{Ca}(\text{OH})_2$		
(6)	カ		キ	
	ii)		iii)	
(7)				
(8)	$5.0 \times 10^{-1} \text{ mol}$			

(50点)

II	(1)	ア 発熱	イ 吸熱
	(2)	$\text{CH}_4 + 2\text{O}_2 \rightarrow \text{CO}_2 + 2\text{H}_2\text{O}$	
	(3)	890 kJ/mol	(4) 1.2倍
	(5)	$\text{C}(\text{黒鉛}) + \text{H}_2\text{O}(\text{気}) = \text{H}_2(\text{気}) + \text{CO}(\text{気}) - 130 \text{ kJ}$	
	(6)	昇華	(7) -26 kJ/mol
(9)	H-H結合およびI-I結合が切れて、すべて原子になってから反応が起こるのではないため。(43字)		

(50点)

III	(1)	⑤ Ne	⑧ P	(2)	⑥ ⑦ ⑩ ⑫	
	(3)	④	(4)	②	(5)	⑨
	(6)	1) -1 2) +7	(7)	3)	4)	4対
	(8)	ク	原子番号が大きくなるにつれて、陽子の数(正電荷)が増加し、電子が原子核に強く引きつけられるため。(48字)			
	(9)	了) イ) エ) ケ)				

【注】配点は150点満点換算で記載しています。

(50点)

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正答	問題番号 (配点)	設問	解答番号	正答
I (75点)	(1)	1	⑮	II (75点)	(1)	26	⑥
		2	②			27	⑳
		3	④			28	⑫
		4	⑯			29	④
		5	⑥			30	③
		6	⑭			31	⑯
		7	②			32	①
		8	②			33	⑧
		9	④			34	⑤
		10	③			35	⑩
		11	①			36	②
		12	⑫			37	*②・⑤
	13	②	38				
	14	③	39		①		
	15	③	40		③		
	16	⑩	41		②		
	17	③	42		⑥		
	18	⑧	43		③		
	19	⑤	44		②		
	20	*②・⑤	45		⑤		
	21		46		*①・②		
	22	③	47				
	23	②	48		*②・③		
	24	⑦	49				
	25	⑫					

【注】配点は150点満点換算で記載しています。

\*印の正答は順序を問わない。

一般入試前期B日程

英語

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正答
Ⅰ (25点)	(1)	1	③
		2	③
	(2)	3	①
		4	②
		5	④
Ⅱ (25点)	(1)	6	③
	(2)	7	①
	(3)	8	②
		9	④
	(4)	10	④
Ⅲ (25点)	(1)	11	①
	(2)	12	③
	(3)	13	④
	(4)	14	*②・⑥
		15	
Ⅳ (55点)	(1)	16	④
		17	①
	(2)	18	④
	(3)	19	③
		20	②
	(4)	21	③
	(5)	22	①
	(6)	23	④
	(7)	24	②
	(8)	25	*②・⑤
26			
Ⅴ (20点)	(1)	27	④
		28	③
		29	①
	(2)	30	②

【注】配点は150点満点換算で記載しています。

※印の正答は順序を問わない。

一般入試前期 B 日程

国語

問題番号	配点	設問	解答番号	正答	問題番号	配点	設問	解答番号	正答
I	75点	問 1	1	待遇	II	75点	問 1	20	駆除
			2	架空				21	確固
			3	考証				22	克服
			4	観念				23	精密
			5	思索				24	たずさ
			6	絶体絶命				25	尊重
			7	代償				26	威力
		*問 2	8	③				27	教義
			9	⑧				問 2	28
			10	⑤			29		①
		問 3	11	③			問 3	30	⑤
		問 4	12	②				31	②
			13	⑦				32	④
		問 5	14	⑥			問 4	33	③
		問 6	15	⑥			問 5	34	④
		問 7	16	①			問 6	35	③
		問 8	17	⑤			問 7	36	⑤
		問 9	18	④			問 8	37	②
		問10	19	*②・⑥			問 9	38	*③・④

【注】 配点は150点満点換算で記載しています。

※印の問題は完答問題。